

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	一年を通して、散歩や近所の商店への買物、地域行事への参加を積極的に行い交流を図ってきた。次年度も地域と家庭的な雰囲気での交流の場を持ち、いつでも立ち寄って頂ける事業所を目指したい。	地域の一員としての活動を継続し、利用者の生きがいに繋げる。	地域の行事への積極的な参加と協力を行う。保育園、幼稚園、小学校、大学との若い世代との交流を行う。老人会主催のグランドゴルフへの参加と見学。多目的室やテラスを地域住民の方に開放し、来園された方々との交流を図る。	12ヶ月
2	30	利用者、家族が希望する掛かりつけ医を継続し、受診できる様協力している。協力医の往診も週1度あり、適切な医療が受けられるように支援体制を取っている。	受診時、家族対応が基本となっているが、利用者の高齢化、家族が遠方の方もいるため、今後は受診支援を検討していきたい。	基本家族対応での病院受診になっているが、急な受診時には、臨機応変に職員が今後受診支援を行えるように法人内で検討していきたい。又職員は細かな変化や少しの気づきも見逃さない観察力を持ち、家族、法人内の看護師や協力医の看護師と連携を密にする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。